

# 世界 YMCA 同盟とワイズメンズクラブ国際協会 との間で結ばれた協力関係の原則

- 前文 1. 世界 YMCA 同盟とワイズメンズクラブ国際協会は、共にキリスト教精神に基づいて活動し奉仕する団体である。
- 前文 2. この二つの世界的団体は国際感覚を共有する組織として相互の啓発と調整によって活動を進める責任を有する。
- 前文 3. 両者は現在においても将来においても相互に独立して存在すべきものである。

以上の前提に基づいて次の事項を確認する。

世界 YMCA 同盟とワイズメンズクラブ国際協会は、新たな次元の協力関係を樹立することが求められている。この新しい協力関係のもとに、YMCA およびワイズメンズクラブは各地方 (Local)、各国 (Nation)、各地域 (Area)、さらに世界 (World) の各レベルで、独自にまたは協調して成長発展し、奉仕を続けることが望ましい。

ここに世界 YMCA 同盟とワイズメンズクラブ国際協会は、以下の「協力関係の原則」を採択する。

1. 両者はキリスト教精神に基づき、人々に奉仕することを目的とし、その奉仕はあらゆる人々に対して、わけ隔てなく行われることを確認する。
2. 両者は、まず両者の共通の目的が何であるかを自覚することから始め、その上で具体的課題、プログラム、事業を選定するという手順で協働・支援してゆくことにする。
3. 両者はこの過程で、同等の責任を負うことを確認し、構想の段階から計画の立案、資金負担、実施、反省、評価の段階まで、等しく分担することを期待する。
4. 両者は協力して、いかなることを実行するにあたって、お互いに等しく恩恵を与え、また恩恵に浴することを期待する。
5. 両者は、各地方や、各国、地域さらには世界のレベルで、各々自由に相互に参画し合うことができるようにし、このようにして、協力関係の強化をはかることを期待する。
6. 協力関係の効果は両者の信頼と協力の上にたつものであり、協力関係を保持することで、お互いに多くの潜在的な恩恵が得られ、さらにお互いに協力し得る方法で助け合いながら、相互の発展を助長し合うことを認識する。このことは特に YMCA がワイズメンの拡張とその会員の増加をより一層強力に支援することによって逆に、YMCA のサービスクラブとしてのワイズの潜在能力が増大することでも明らかである。

世界 YMCA 同盟とワイズメンズクラブ国際協会は、その証しとして、ここに両組織の代表者によって行なわれた。2011 年 4 月 1 日付の署名を付す。

世界 YMCA 同盟書記長  
Johan Vihelm Elvik

ワイズメンズクラブ国際書記長  
西村 隆夫

訳文 奈良 昂